



# 景観まちづくりの基本的な考え方（案）





# 景観まちづくりの理念

わたしたちのまち岡崎は、

三河山地から連なる豊かな緑と  
矢作川や乙川の清流など

四季の移ろいを際立たせる

恵まれた自然や地形を背景に、

江戸幕府を開いた徳川家康公  
生誕の地である岡崎城をはじめ、

長い年月を重ねたくらしのなかに、

これまで培われた

歴史的・文化的資産を数多く有し、



今なお西三河地域の

拠点都市として発展する

固有の伝統と風格をもつ  
美しいまちです。

この岡崎固有の魅力ある景観は、

まさに先人の

努力の成果を受け継いだ、

かけがえのない

市民共通の財産である

との認識のもと、

わたしたち一人ひとりが

景観への意識を高め、

地域の個性を活かしながら、



豊かな自然、

固有の歴史、

快適な暮らしをつなぎ、

次代を担う子どもたちが、

ふるさと岡崎に

誇りと愛着が持てるような  
景観まちづくりを進め、

その魅力に

さらなる磨きをかけ、

より美しく、

風格ある岡崎を創生するものです。

～自然・歴史・くらしをつなぎ、誇りと愛着を育む景観まちづくり～

# 美しく風格ある岡崎の創生

現状の良い景観に **磨きをかける** こと

今までにない新しい景観を **創り出す** こと

失われた優れた景観を **再生する** こと

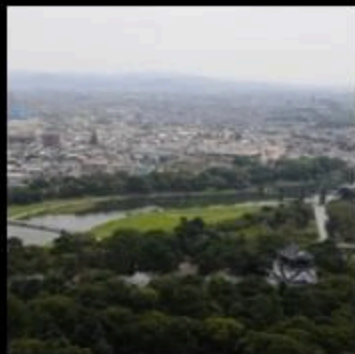




# 将来の景観像

---

どのような景観を目指すのか



# 自然があふれ、地形が活きる景観





# 歴史が輝き、伝統が息づく景観





# くらしが潤い、まちが華やぐ景観





# 基本姿勢

---

どのような姿勢で進めるのか

**積極的な協働**

**市民**

**地域の個性を活かす**

**主体的に参加・活動**

**事業者**

**行政**

**積極的に協力・貢献**

**総合的に調整・推進**

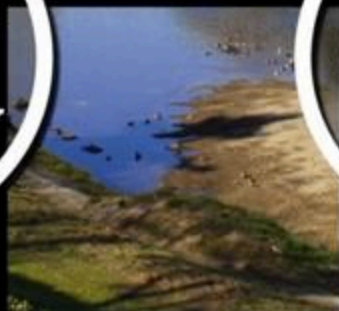
積極的な協働

自然

地域の個性を活かす

歴史

暮らし





自然

歴史

暮らし



誇り

愛着





# 5つの基本方針

---

どのような方針で取り組むのか

自然とくらしをつなぐ

An aerial photograph of a city, likely Kyoto, showing a river, a suspension bridge, and a traditional Japanese castle (Himeji Castle) surrounded by lush green trees. The city buildings are visible in the background.

自然とくらしをつなぐ

## 豊かな自然環境と調和し、 潤い、安らぐ景観形成

- 地形の特徴を活かす
- 骨格となる水と緑を際立たせる
- 身近な水や緑を育む
- 眺望を確保する


歴史と未来をつなぐ

## 固有の歴史・伝統を守り、 継承する景観形成

- 地域固有の歴史や成り立ちを表現する
- 歴史的・文化的資産を発掘し、保全・活用する
- 城下町、宿場町及び門前町等の風情をつくる
- 岡崎城のシンボル性を高める



くらしと空間をつなぐ



くらしと空間をつなぐ

## 場の特性を読み解き、 魅力を高める景観形成

- 岡崎らしさを感じることでできる空間をつくる
- 交流と賑わいの場を演出する
- まちの活力を創出し、地域の活性化を促す
- 多様性を持たせ、活力や豊かさを持続させる



① 個 と ② 全体 をつなぐ




個と全体をつなぐ

## 周辺環境との関係性に配慮し、 調和する景観形成

- 秩序ある市街地空間をつくる
- 周辺環境と調和し連続性のあるまちなみをつくる
- 骨格的な景観をつくる
- 周辺のまとまりを高めるようデザインする

人 と 地域 をつなぐ



人と地域をつなぐ

## 身近な活動を通じ、 コミュニティを育む景観形成

- できることから始める
- 身近な活動から地域へ拡げる
- 価値観の共感・共有により交流や連携を拡げる
- 暮らしに根ざした景観を再発見し大切にする

